

1. スリーブ・インサート工事

目 次

- 01 スリーブ
- 02 インサート
- 03 鉄筋補強

<https://www.sekouya.com>

1) スリーブ工事

スリーブの径は、原則として管の外径より 40mm 程度大きなものとする。

a. 水密を要しない梁・壁(土中以外)のスリーブ

(1) 使用材料……亜鉛メッキ鋼板

(2) スリーブサイズと鋼板の厚

スリーブサイズ	
鋼板の厚み	0.

300A	300A ~
以上	1.0t 以上

(3) スリーブの取り付け方法

- ・スリーブの取り付けは、
- ・取り付け鉄筋材は主筋・副

鉄筋 D10 にて行う。
り。

b. 水密を要しない土中の梁・壁

(1) 使用材料……硬質塩化ビニ

(2) 取り付け方法……上記に順

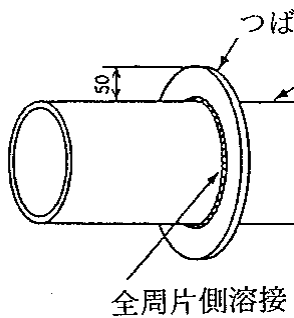
c. 水密を要する(土中の配管ピツ

(1) 使用材料……つば付き鋼管

つばは鋼管の外

(2) 取り付け方法……上記に順

型で 6t 鋼板を全周溶接とする。



配管用炭素鋼鋼管) の黒管
内面及び端面に
塗料を施す

d. 開口補強が不要なスリーブ

柱及び梁以外の箇所、開口補

(1) 使用材料……紙製仮枠

(2) 取り付け方法……上記に順ずる。

り、スリーブ径が 200mm 以下の場合

<https://www.sekouya.com>

2) インサート工事

a. 使用材料

(1) 木製仮枠

- ・ 鋳物製インサート
- ・ 鋼製で表面露出部が樹脂製のインサート
- ・ 断熱材打ち込み躯体用インサート

(2) 鋼製仮枠

- ・ 使い捨て仮枠用インサート
- ・ 再使用鋼製仮枠用インサート

b. 横走り管の吊り及び振れ止め

(1) 横走り管の吊り間隔

	20A	25A
鋼管及び ステンレス管		
ビニール管		
ポリエチレン管		
銅 管		
鋳 鉄 管		
鉛 管		

(2) 横走り管の振れ止め支持間

	20A	25
鋼管及び ステンレス管		
ビニール管	不要	
ポリエチレン管	不要	
銅 管	不要	

(3) 立て管の固定及び振れ止め

立て管の固定

鋼管及びステンレス管	最下階の床 又は 最上階の床
鋳 鉄 管	最下階の床



(寸資料)

	20A	80A	100A	125A	150A	200A
				3.0m 以下		
				2.0m 以下		
				2.0m 以下		
				管 各 1 本に付き 1 箇所		
				5m 以下		

	20A	80A	100A	125A	150A	200A
				8.0m 以下	12.0m 以下	
				3.0m 以下	12.0m 以下	
				3.0m 以下	12.0m 以下	

(寸資料)

立て管の振れ止め

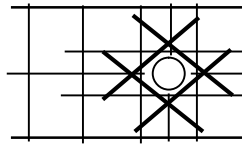
鋼管及びステンレス管	各階 1箇所
鋳鉄管	各階 1箇所
ビニール管及び ポリエチレン管	各階 1箇所
銅管	

3) 鉄筋補強

a. 鉄筋補強

- (1) 梁類 既製品(建築工事支給品)
- (2) 梁類 鉄筋(建築工事支給品)

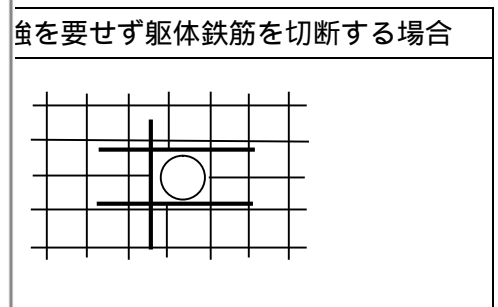
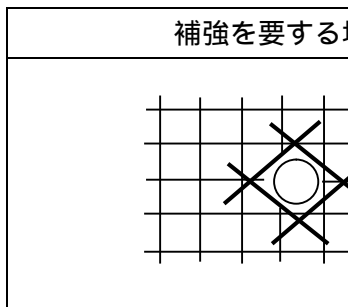
る補強。
補強。



鉄筋長さ = 40D + スリーブ径 + 40D
鉄筋径(D) = 13mm 以上

- (3) 床・壁 D13 長さ=400mm
壁・床で躯体鉄筋ピッチ以下
ただし、躯体鉄筋を切断する

) ダイヤモンド型に取り付け。
鉄筋補強を要しない。
L=30D+30D でそえ筋する。



b. 補強鉄筋の取り付け方法

鉄筋補強材は主筋・副筋の内側に取り付ける。